

超低温フリーザー

仕様書

品名	超低温フリーザー
数量	一式
構成	① 超低温フリーザー 本体 1 式 ※運搬・設置・設定・動作確認等の使用に係る諸経費を含む。
仕様	1 純水の再結晶点を大きく下回る超低温域での長期保存が可能であること。 2 冷却性能は、周囲温度30℃の条件で庫内温度-150℃以下(庫内中央1/2h、無負荷)であること。 3 内容量は、230L以上であること。 4 外形寸法は、W1750×D800×H1050mm以下であること。 5 断熱材は、硬質発泡ポリウレタン+真空断熱材 (VIP PLUS) を使用していること。 6 液晶コントロールパネルを搭載し、温度表示等液晶表示であること。 7 発泡樹脂製の内蓋を 2 枚以上装備していること。 8 補助冷却装置として液体窒素自動噴射装置を標準装備していること。 9 内径40mm以上の測定孔を標準装備すること。 10 一定期間の運転データを蓄積できるデータログ機能を装備すること。 11 コントロールパネルの操作による設定変更を不可とするロック機能を装備すること。 12 警報ブザーの復帰時間の設定が可能なこと。 13 警報発生時はランプとブザーで報知すること。 14 フィルタの目詰まりを知らせるフィルタ警報を装備すること。 15 機器の運転状況を監視する運転モニタ機能を装備すること。 16 停電警報を標準装備すること。 17 高温警報は、設定温度に対し+5～+20℃の範囲で可変設定できること。 18 低温警報は、設定温度に対し-5～-20℃の範囲で可変設定できること。 19 ドアの閉め忘れを防止するドア警報を標準装備すること。 20 遠隔警報接点を標準装備すること。 21 バッテリ交換時期を知らせるバッテリーチェック機能を装備すること。 22 ファンモータ交換時期を知らせるファンモータチェック機能を装備すること。 23 停電復帰時に元の設定温度にて動作するようにメモリバックアップ機能を標準装備すること。 24 停電警報中でも庫内温度を表示できる機能を装備すること。 25 フロン規制対応商品であること。 26 扉の施錠管理が可能なこと。 27 オプションで自記温度記録計を追加内蔵装備が可能なこと。 28 電源は、三相200Vであること。

	品目	メーカー	銘柄・型式
例示品	超低温フリーザー	PHC株式会社	MDF-C2156VAN-PJ
提案品	提案品受付：可 上記「例示品」以外の物品で、仕様を満たす他物品による応札を希望する者は、別記入札様式「提案品協議書」に仕様を確認できるカタログ等を添付して提出すること。 提案の物品が仕様を満たすことを確認したときは、「採用銘柄」として応札を認める。		
納入場所	公立大学法人埼玉県立大学 埼玉県越谷市三野宮 8 2 0 番地		
納入期限	2025年11月28日 ただし、具体的な納品（搬入）日は、後日協議する。		
納入条件等	1. 物品の搬入・据付及び調整に要する経費は、受注者の負担とする。 2. 物品の搬入・据付・配線にあたり建物施設・設備等に損害を与えないよう、職員と協議の上、必要な措置を講じること。なお、損害を与えた場合、原状復旧を行うこと。 3. 搬入・据付・調整の上、発注者の確認を受けること。 4. 機器の取扱い、操作方法について、十分な説明、指導を行うこと。 5. 保守修理に応じる体制を整えるとともに、障害発生時には速やかに修理に応じること。 6. 保守修理の費用は、発注者の故意又は重過失によるものを除き、納入後 1 年間は無償とすること。ただし、メーカー保証が 1 年以上ある場合にはその期間とする。 7. 搬入に際し発生した梱包材等は持ち帰ること。 8. 納品する物品は、新品であること。 9. その他不明な点は、発注者の指示に従うこと。		